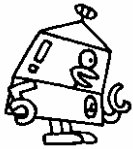


小 / 理科 / 5年 / 生物と環境 /  
魚の卵の成長 / 理解シート

## 貝は、なにを食べているの



死んだ魚や、ほかの貝の肉を食べる貝がいるし、海藻  
やも、プランクトンなどを食べる貝もいるよ。

### 草食のなかまは、巻き貝や二まい貝

巻き貝のなかまは、とがった歯がならんだような舌（しぜつ 歯舌）があり、この舌で海藻や、岩についたもなどをけずりにとって食べます。サザエなどは、海藻をかじりにとって食べます。モノアラガイは、水そうのかべのものをそうじしてくれます。カタツムリも巻き貝のなかまで、歯舌でやわらかい野菜をけずりにとって食べます。

アサリやハマグリなどの二まい貝は、すなの中から水管を出して、水中から落ちてくる、ちぎれたもや海藻がバクテリアなどに分解されたものや、けんび鏡で見える小さな生き物（プランクトン）の死がいなどを食べています。

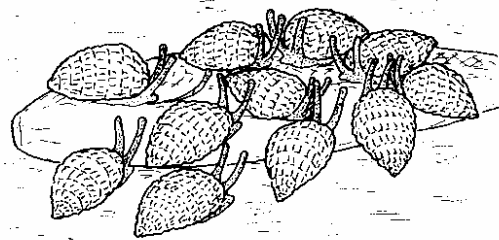
### 肉食の貝は、巻き貝に多い

ひがたにいる巻き貝のムシロガイなどは、死んだ魚や貝の肉をなめとります。

岩しょうにいるイボニシやレイシガイなどは、さん 酸を出してほかの貝の貝殻かいがらにあなを開け、肉を食べます。ツメタガイやエゾタマガイは、アサリなどの二まい貝の殻にあなを開け、あなからのびる口をつっこんで中の肉を食べます。すなはま 浜に、小さなあなが開いたアサリなどの貝殻が落ちているのは、おそわれた貝なのです。

毒矢をつきさす貝もいます。イモガイのなかまの歯舌は、矢のような形をしていて、えものに歯舌がささると、のどの奥おくにある毒せんから毒が注しゃされます。えものは貝の種類によって、魚、貝、ゴカイなどです。

バイも、小魚などを足でおさえつけ、歯舌で肉をけずりにとって食べます。



死んだ魚に集まるイボニシガイ